



# 堺市の水道事業

堺市上下水道局



堺市上下水道局マスコットキャラクター「すいちゃん」



浅香山配水場高架配水池

# 目次

1. 事業概要
2. 給水量と給水人口
3. 給水区域
4. 施設整備事業
5. 施設の維持管理
6. 危機管理対策
7. お客様サービスの向上
8. 水道料金水準
9. 財政状況
10. 行動規範

# 1. 事業概要

(平成26年度末現在)

- 給水人口 : 847, 686人
- 給水戸数 : 392, 327戸
  
- 施設能力 : 410, 800m<sup>3</sup>/日
- 1日最大給水量 : 291, 350m<sup>3</sup>/日
- 1日平均給水量 : 262, 752m<sup>3</sup>/日
- 年間給水量 : 95, 904, 650m<sup>3</sup>
  
- 送・配水管延長 : 2, 394 km
  
- 有収率 : 92. 08%
- 有効率 : 94. 05%
- 普及率 : 99. 99%

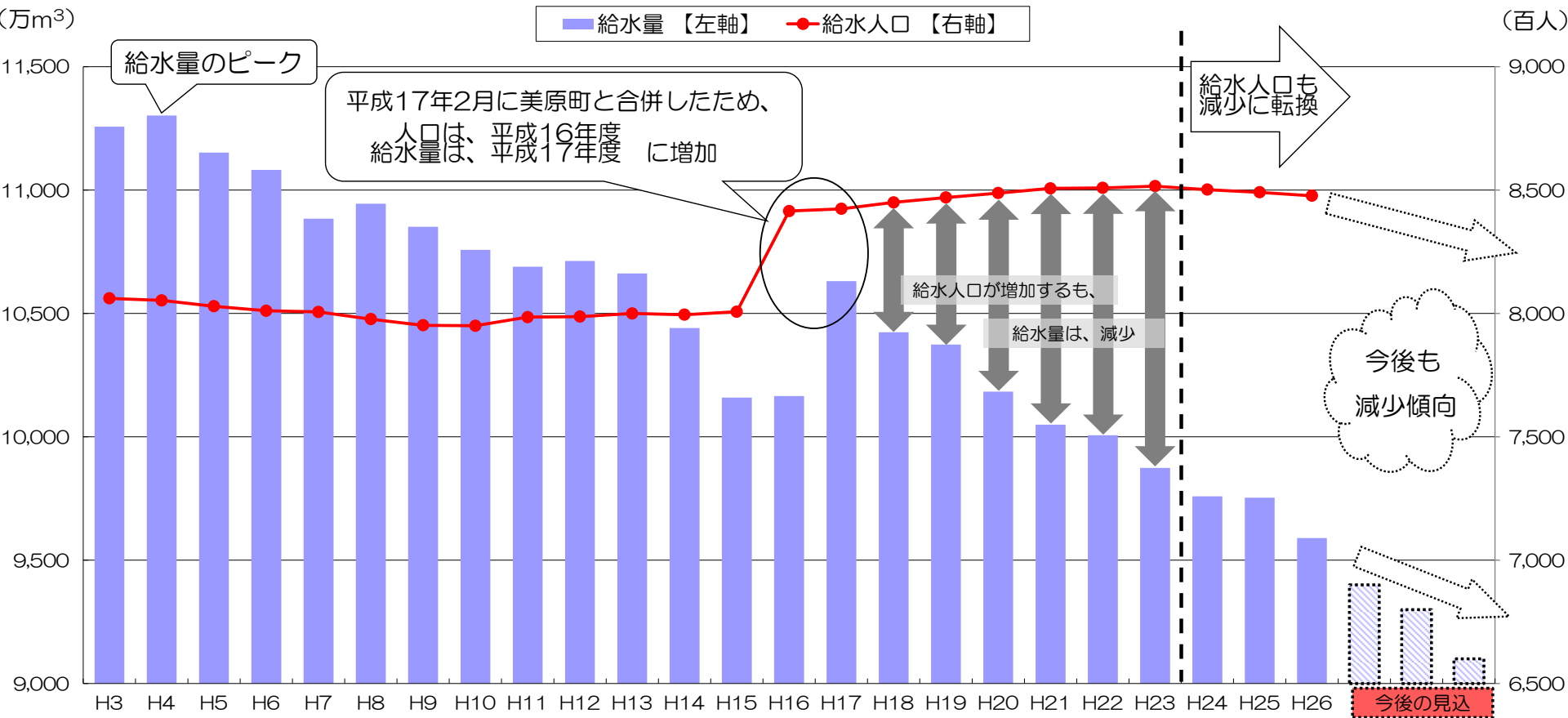
# 1. 事業概要(水源)



年号	できごと
明治43年	給水開始
昭和26年	大阪府営水道※から沈でん水受水開始
昭和30年	大阪府営水道※から浄水受水開始
昭和53年	大和川からの取水停止
平成5年	大阪府営水道※からの沈でん水受水停止
平成17年	美原町と合併
平成19年	小平尾浄水場廃止

※大阪府営水道(現在の大阪広域水道企業団)

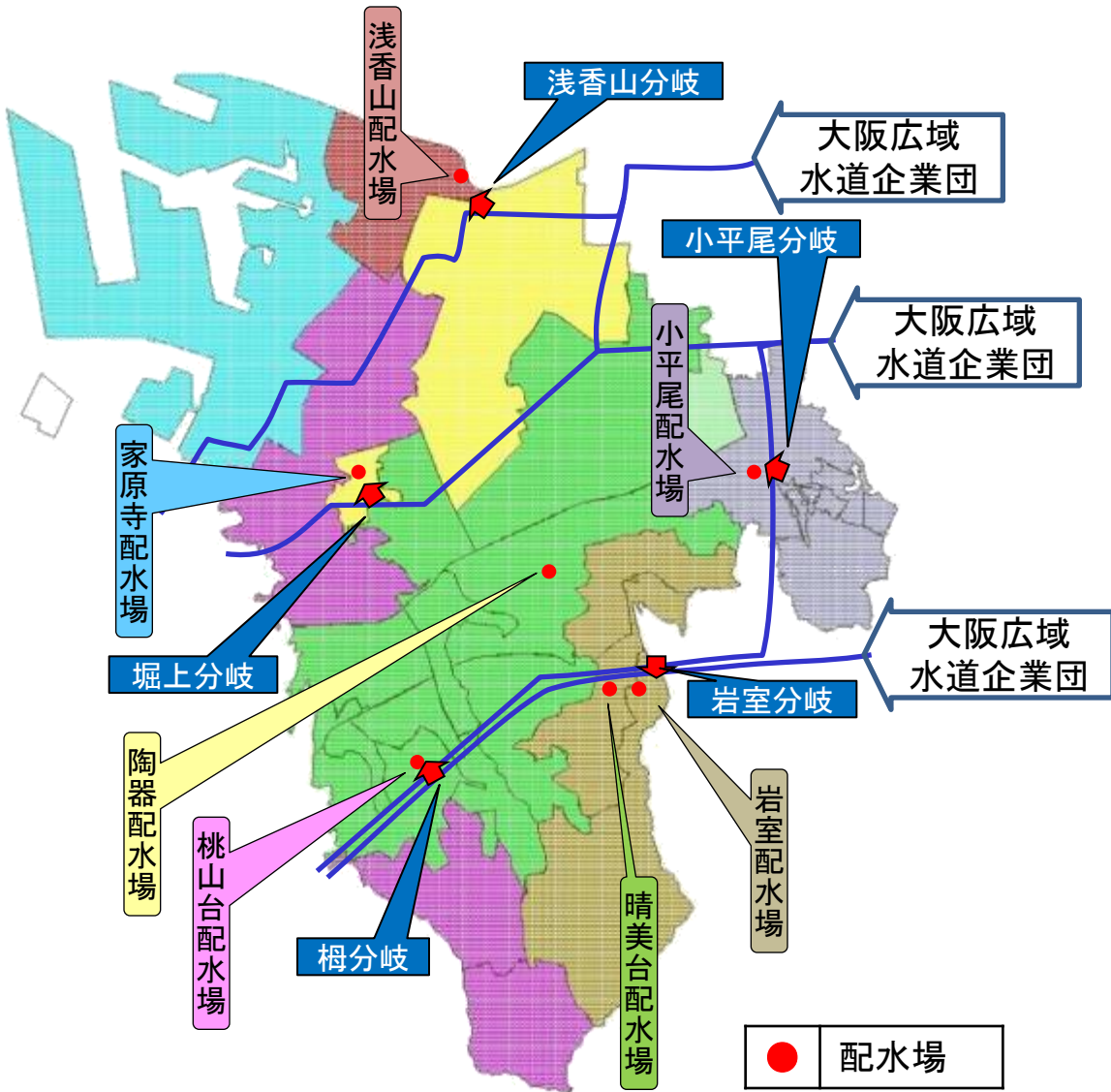
# 2. 給水量と給水人口



給水量・・・平成4年度をピークに、年1%程度ずつ減少  
 給水人口・・・微増傾向だったが、平成24年度以降、減少へ  
 ⇒ 水需要の減少に加え、給水人口も減少傾向に転換した

給水量は  
 今後も減少

# 3. 給水区域



- ◆ 大阪広域水道企業団から全量（100%）受水しています。
- ◆ 大阪広域水道企業団の管路から5か所で受水しています。
- ◆ 7か所の配水場（大ブロック）
- ◆ 21の給水区域（小ブロック）

分岐名		配水場名称	給水区域		
1 浅香山	1	浅香山配水場	1 浅香山		
2 堀上	2	家原寺配水場	2 家原寺		
3 岩室	3	陶器配水場	3 陶器		
	4	晴美台配水場	4 北余部西減圧		
			5 東山減圧		
			6 晴美台35池		
			7 豊田減圧		
			8 野々井減圧		
			9 鴨谷台		
			10 原山台減圧		
			11 晴美台15池		
			5	岩室配水場	12 岩室
					13 岩室高池
					14 岩室超高池
	4 桐	6	桃山台配水場	15 桃山台	
	5 小平尾	7	小平尾配水場	16 御池台	
17 御池台加圧					
18 菅生					
19 菅生加圧					
20 さつき野					
21 さつき野加圧					

# 4. 施設整備事業(方針・目標)

## 新世紀配水施設整備計画(基本計画)

### ◆「高規格(強靱で災害に強い)な水道」

- ・ 給水量と配水池容量のバランスを図り、配水池の有効利用を図る
- ・ 施設の耐震化整備を推進する
- ・ 効率的に水運用できる送配水システムの構築を目指す
- ・ 安定給水確保のための予防的・計画的な施設の更新

### ◆「高品質(より良質・高度なサービス)な水道」

- ・ 安全でより良質な水の供給を維持するため水質の監視・管理を行う
- ・ 水質維持を考慮した配水管網整備を進める
- ・ 直結給水区域の拡大を図り、安全で良質な水を供給する

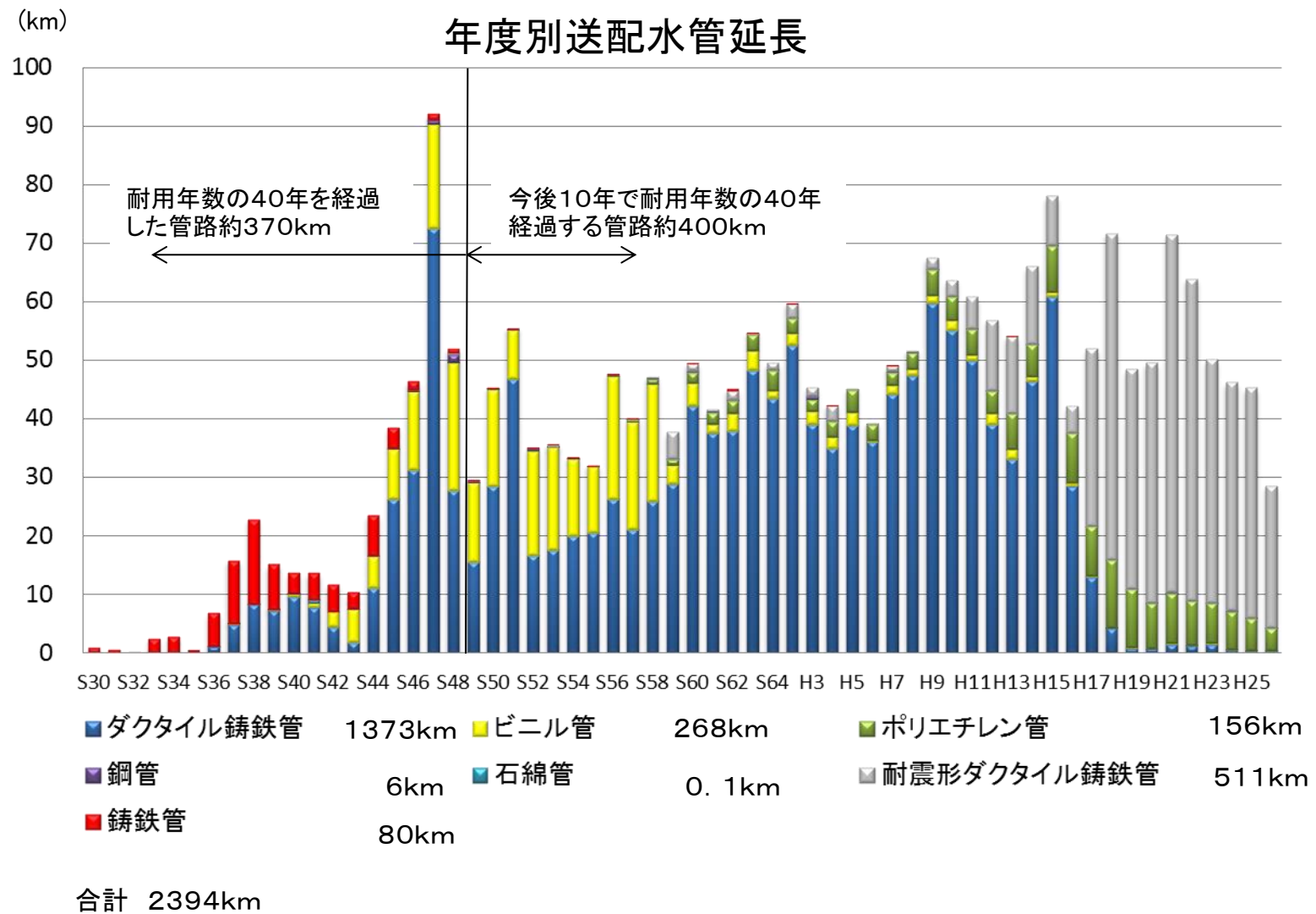
## 新世紀第二次配水施設整備事業計画(実施計画)

第一期(平成20~24年度)

第二期(平成25~29年度)



# 4.施設整備事業(管路)



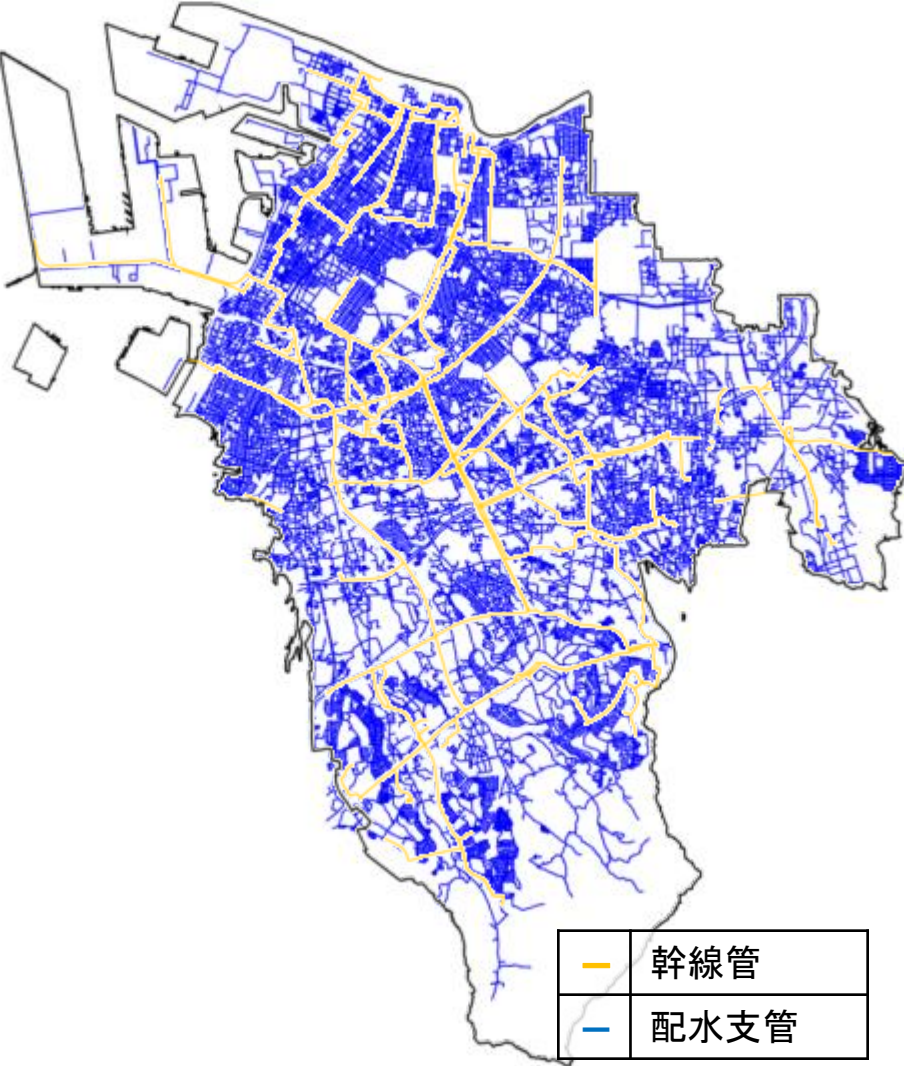


# 4. 施設整備事業(管路)

平成26年度末(幹線管含む)  
 管路総延長:2394km  
 耐震化率:21.6%

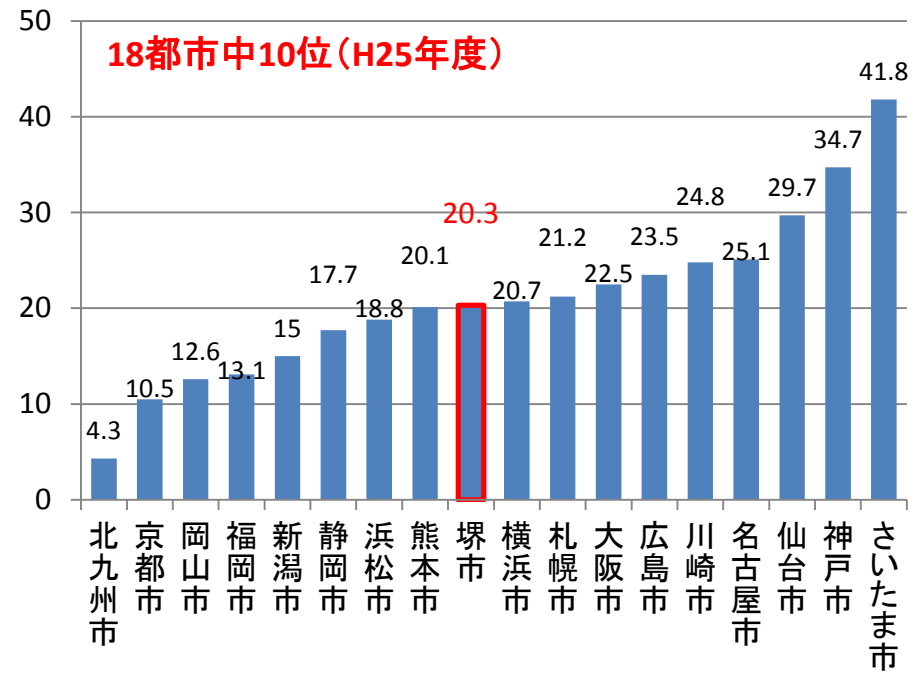
単位:(%)

	H25	H26	H27(見込)
耐震化率	20.3	21.6	23.4
更新率	1.3	1.2	1.0



—	幹線管
—	配水支管

耐震化率(%)



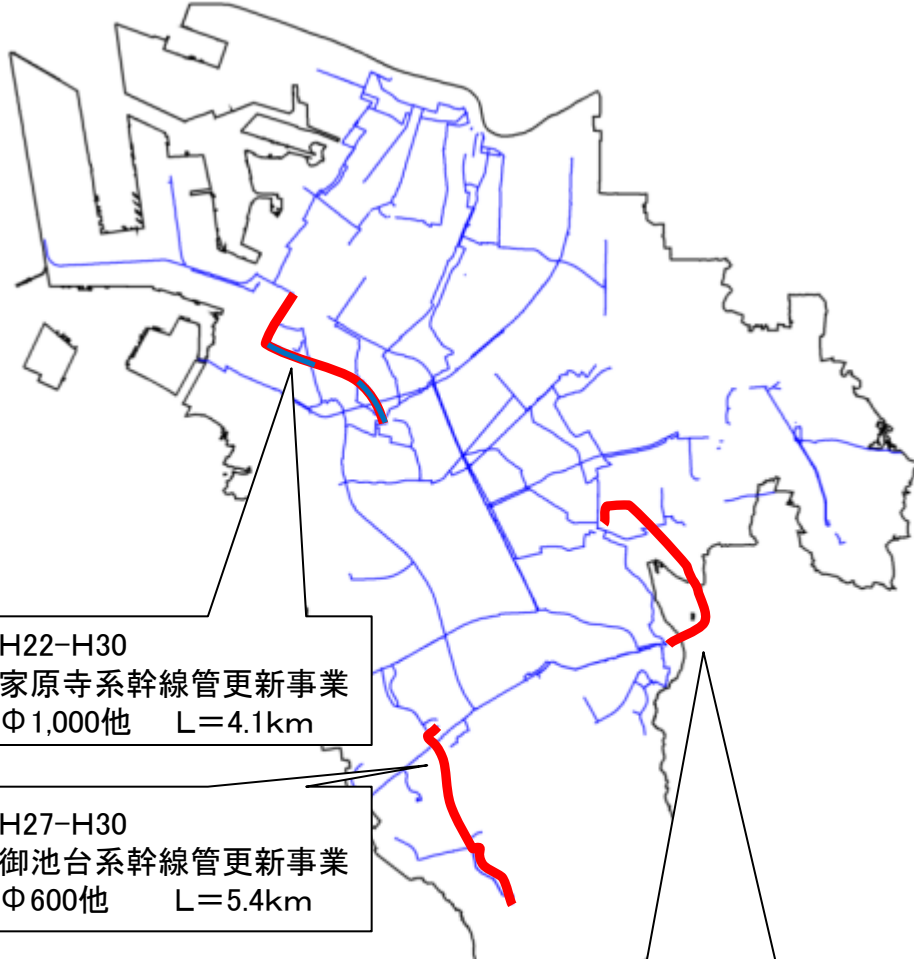
管路耐震化率比較(公表している政令指定都市)

# 4. 施設整備事業(幹線管)

平成26年度末  
 幹線管路総延長:201km  
 耐震化率:18.7%

単位:(%)

	H25	H26	H27(見込)
耐震化率	17.5	18.7	19.6
更新率	1.0	2.0	0.9

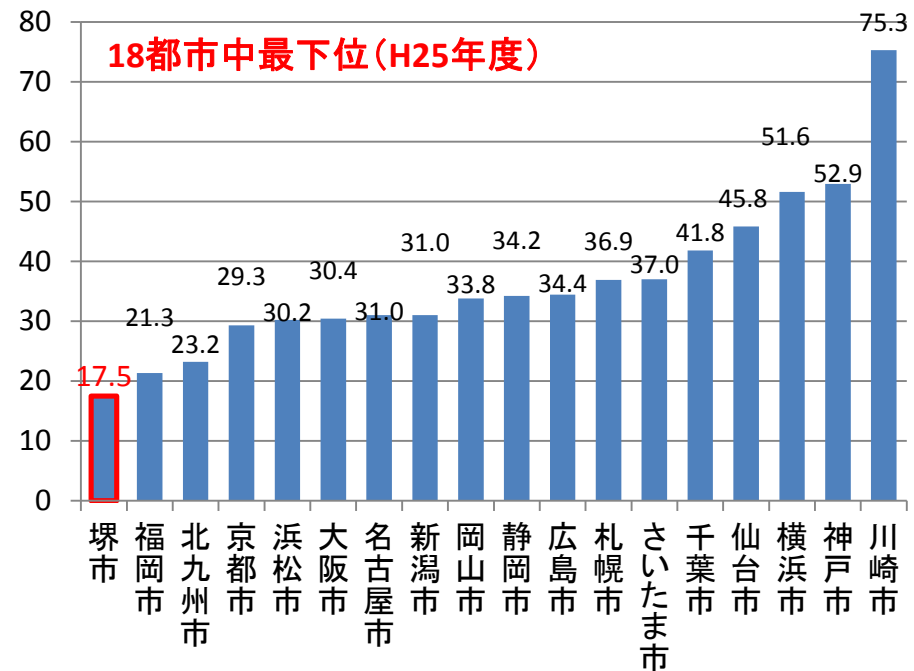


H22-H30  
 家原寺系幹線管更新事業  
 Φ1,000他 L=4.1km

H27-H30  
 御池台系幹線管更新事業  
 Φ600他 L=5.4km

H25-H29  
 岩室陶器バイパス送水管布設事業  
 Φ1,000他 L=4.4km

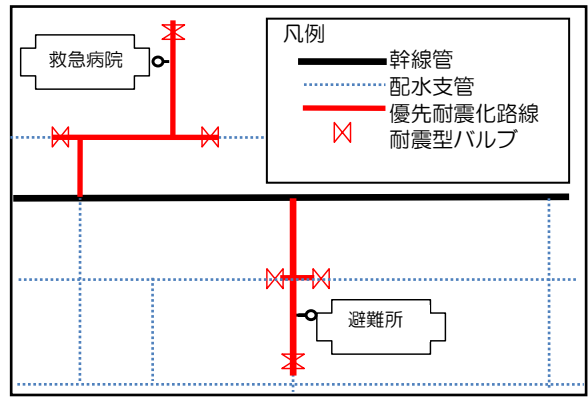
耐震化率(%)



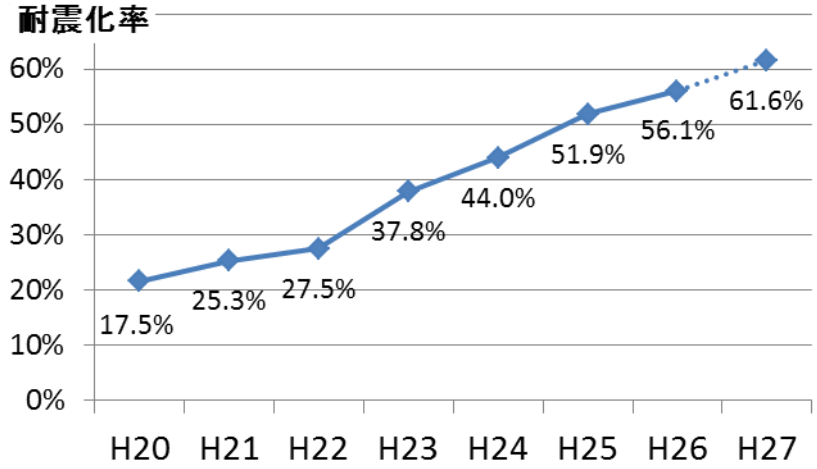
幹線管耐震化率比較(公表している政令指定都市)

# 4. 施設整備事業(配水支管)

平成26年度末  
 対象管路総延長:124km  
 耐震化率:56.1%



優先耐震化路線イメージ図

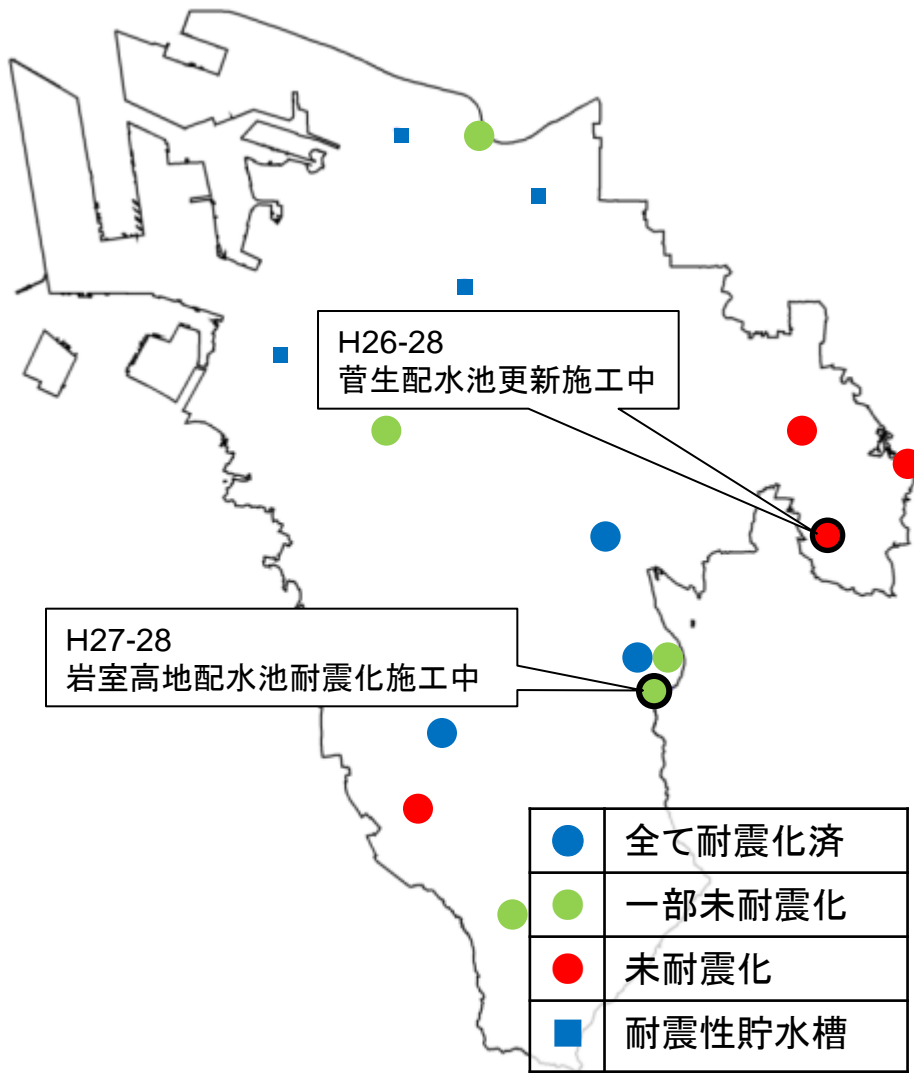


優先耐震化路線の耐震化率推移

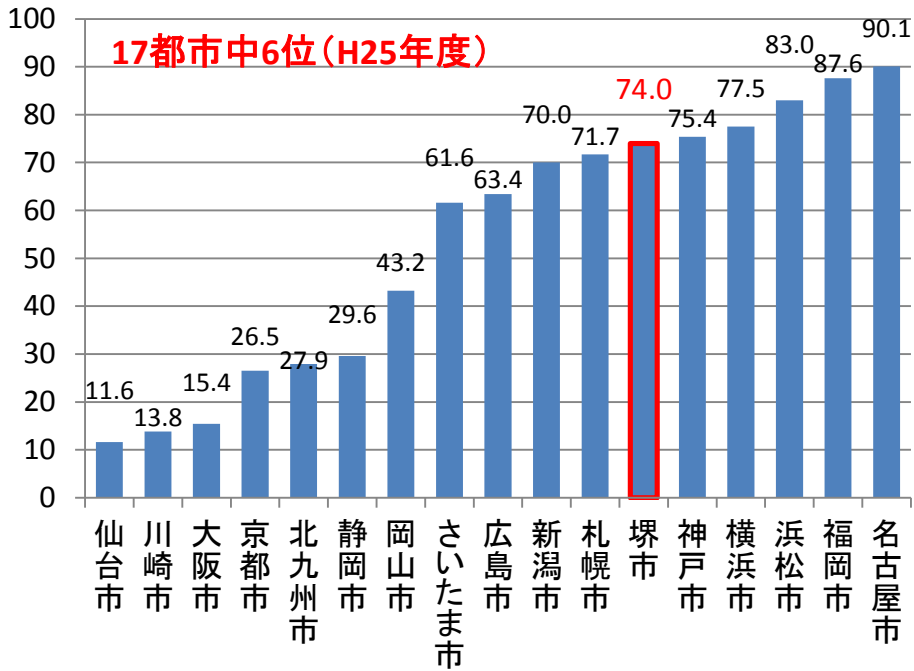
# 4. 施設整備事業(配水池)

平成26年度末(耐震性貯水槽含)  
 配水池総容量: 242,800m<sup>3</sup>  
 耐震化率: 74.0% 単位: (%)

	H25	H26	H27(見込)
耐震化率	74.0	74.0	75.0



耐震化率(%)

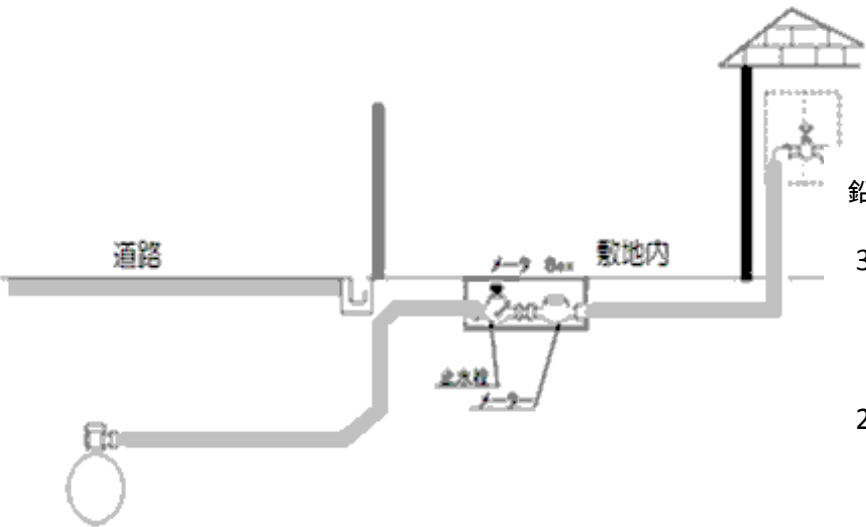


配水池耐震化率比較(公表している政令指定都市)

# 4. 施設整備事業(鉛製給水管)

平成26年度末  
給水戸数:392,327戸  
鉛製給水管率:8.1%

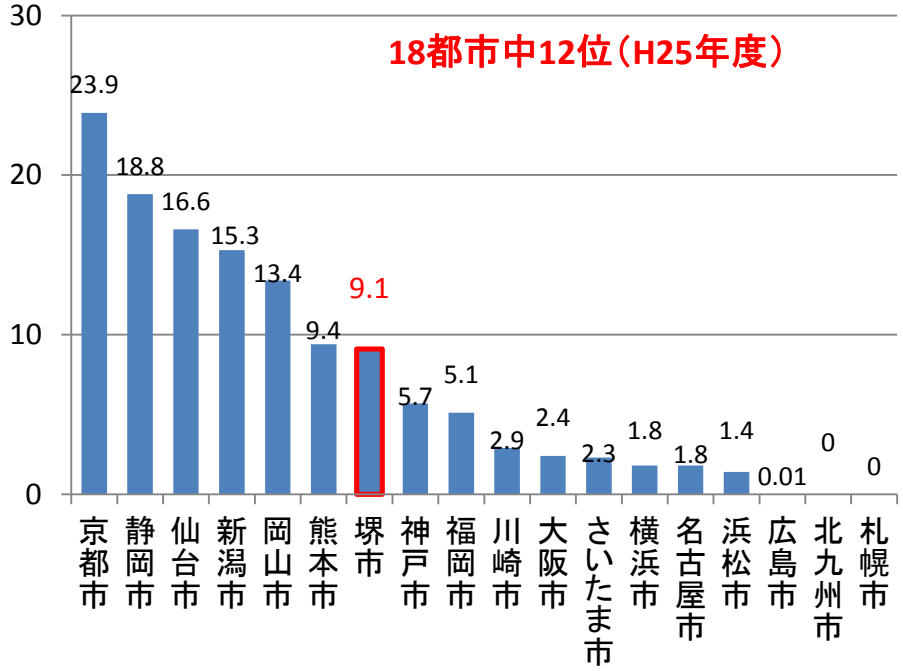
	単位:(%)		
	H25	H26	H27(見込)
鉛製給水管率	9.1	8.1	7.9



- ◆配水管更新に合わせて取替
- ◆鉛製給水管解消のため給水管を取替
- ◆漏水事故の修繕時に取替
- ◆家屋建て替え時に取替

など

鉛製給水管率(%)



鉛製給水管率比較(公表している政令指定都市)

# 5. 施設の維持管理

- 配水池の維持管理
  - ・内部劣化調査



内面劣化調査

- 管路の維持管理
  - ・漏水調査
  - ・バタフライ弁の点検
  - ・水管橋点検等
  - ・維持修繕
  - ・水道管洗浄作業



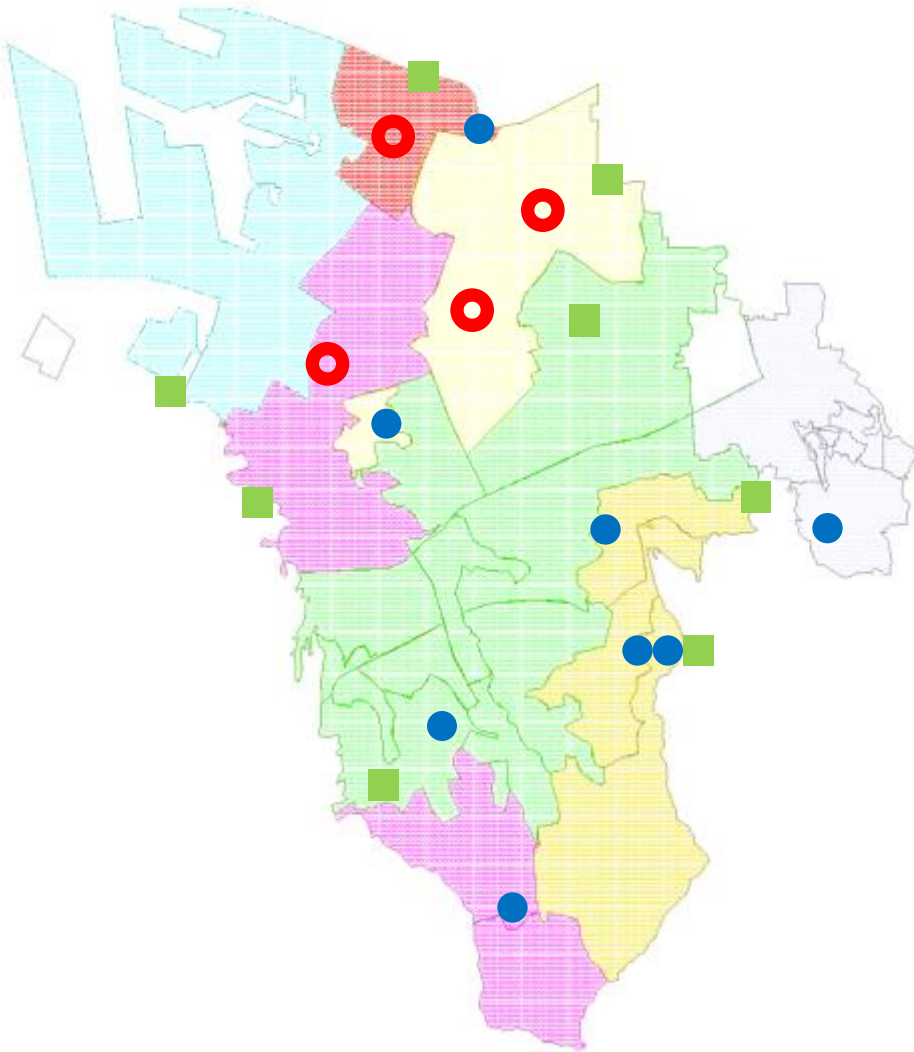
漏水調査イメージ図



漏水写真



# 6. 危機管理対策



- ハード対策**
- ◆ 緊急連絡管の整備
  - ◆ 配水池等による応急給水量の確保

- ソフト対策**
- ◆ 業務継続計画(BCP)を策定
  - ◆ 都市間及び民間企業等との協定
  - ◆ 防災訓練の実施

●	緊急遮断弁付配水池
○	耐震性貯水槽
■	緊急連絡管

# 7. お客さまサービスの向上

## ◆これまでの取組

- ① 収納方法の拡充(コンビニ収納)
- ② 受付サービスの拡大  
(コールセンター開設、インターネット受付)
- ③ 申請の一元化(給水装置と排水設備工事)
- ④ 検針間隔の短縮(漏水の早期発見)

**利便性**

**情報発信**

- ① 誰にでもわかりやすい情報発信  
(やさしいにほんご、キッズページなど)
- ② 役立つ情報発信  
(悪徳業者情報、事故情報など)
- ③ 多様な情報発信(イベント出展、SNSなど)

- ① 低廉な水道料金(料金の引き下げ)
- ② 私設メーターの公設メーターへの取替  
(共同住宅のメーターの公設化)
- ③ 鉛製給水管取替工事補助金

**負担軽減**

**安全で安心な水**

- ① 高度浄水処理水の提供  
(カビ臭、カルキ臭のないおいしい水)
- ② 水道GLPの認定
- ③ 直結給水の拡大
- ④ 災害用備蓄水の販売



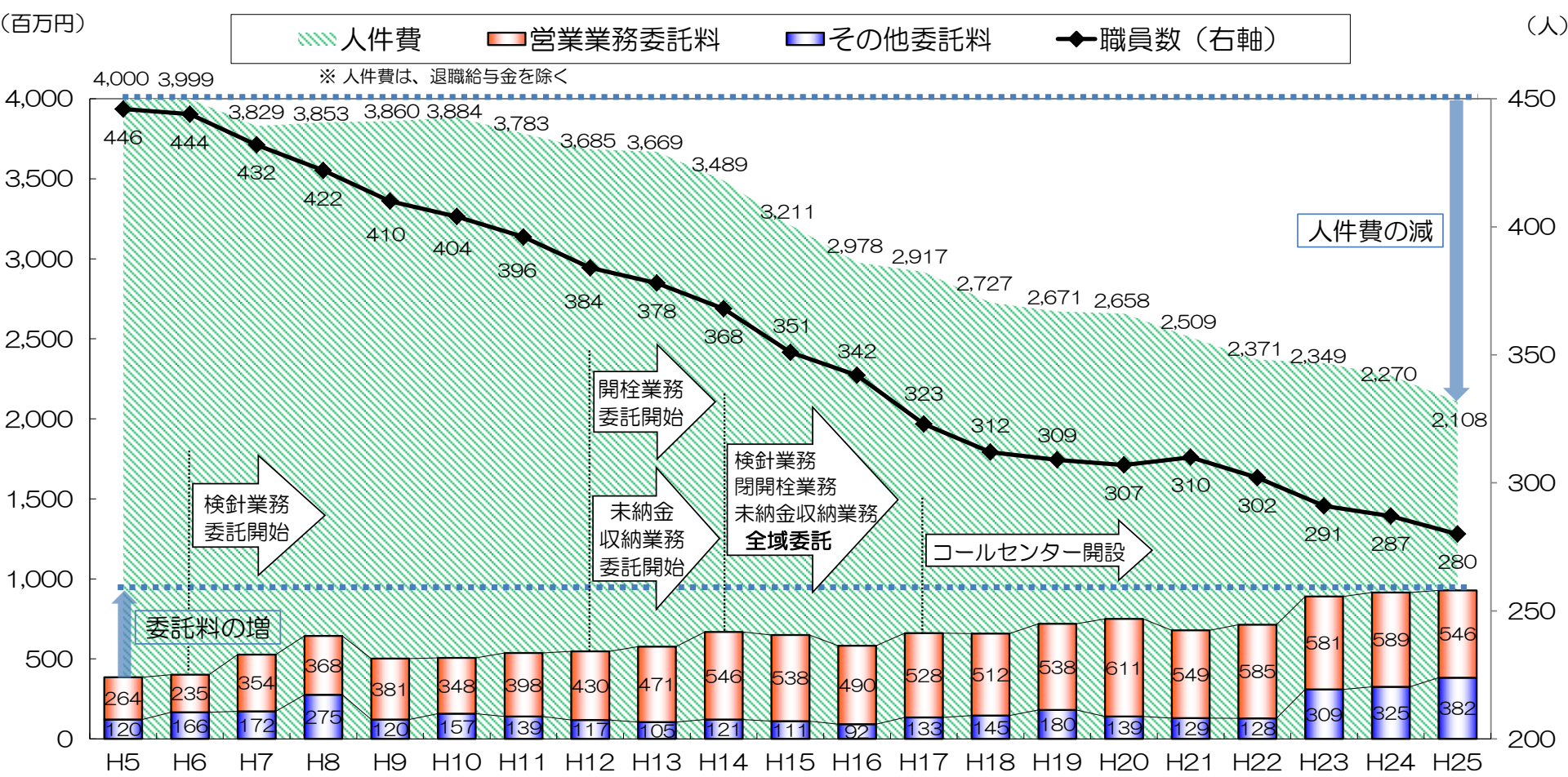
**お客さまの満足度の向上**

## ◆これからもお客さまに満足していただくために

- ✓ 料金収入が減少するなか、徹底した支出削減により、サービスを充実させることが必要。
- ✓ 官民連携、広域連携の推進などを検討し、サービスを充実させることが必要。



# 7. お客さまサービスの向上(官民連携)



- ◆ 休日の閉開栓受付やお問合せの受付時間の拡大など、サービス水準が向上
- ◆ 営業業務のほとんどを委託。この20年間で、委託料は約2.4倍に増加。
- ◆ 一方、職員数を約6割まで削減し、人件費も約半分まで削減。

お客さまサービスの向上

人件費削減効果 > 委託料増加

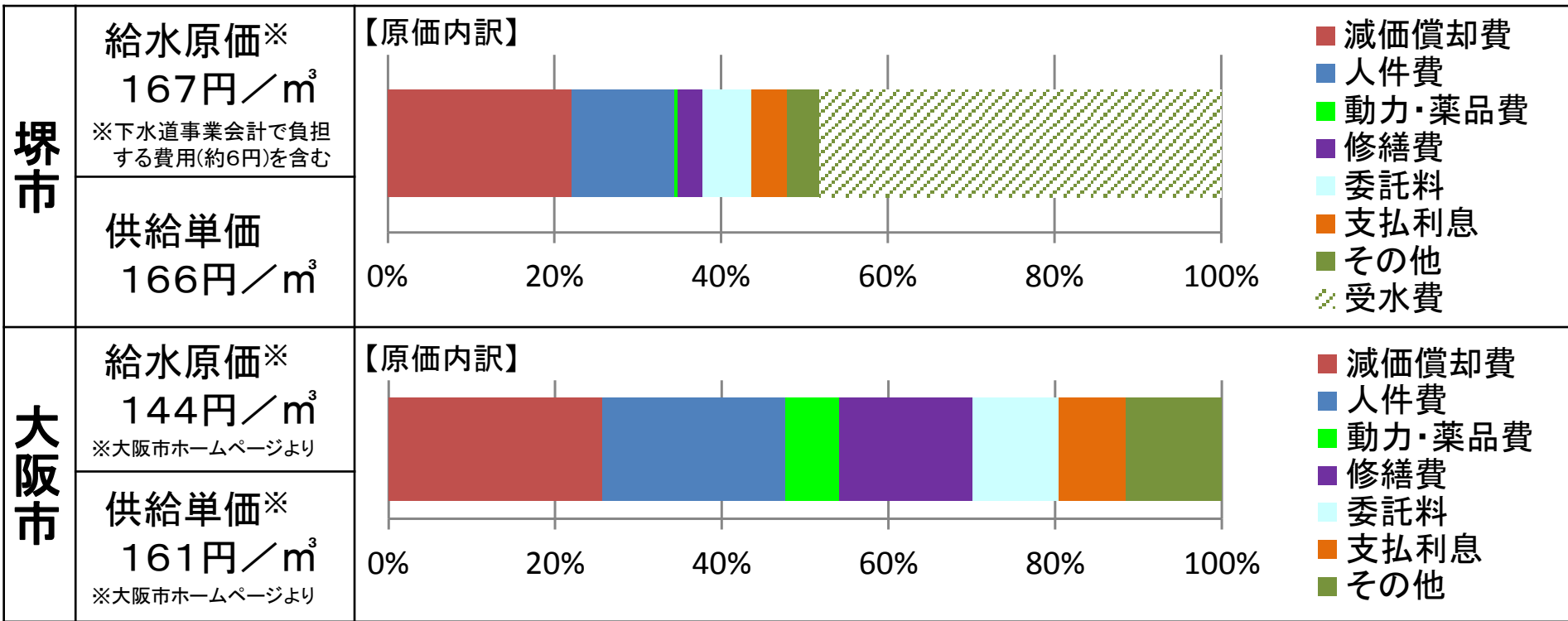
# 8. 水道料金の水準

◆一般家庭で月20m<sup>3</sup>使用時の水道料金比較 【堺市:2,484円(税込額)】

比較対象	平均金額	最高額	最低額	堺市順位
政令市(20団体)	2,593円	3,585円(札幌市)	2,073円(大阪市)	安い方から10位
大阪府内(43団体)	2,806円	4,682円(能勢町)	1,992円(吹田市)	安い方から9位

注)平成27年4月時点

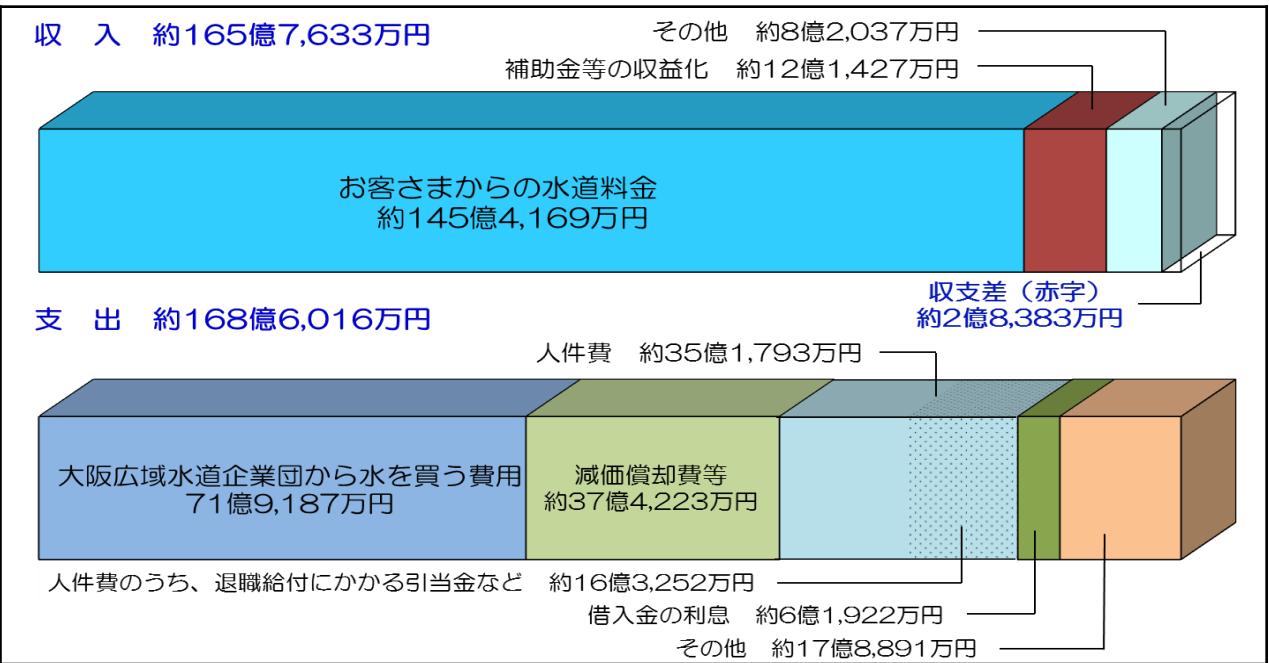
◆大阪市との比較 【平成25年度の原価分析】



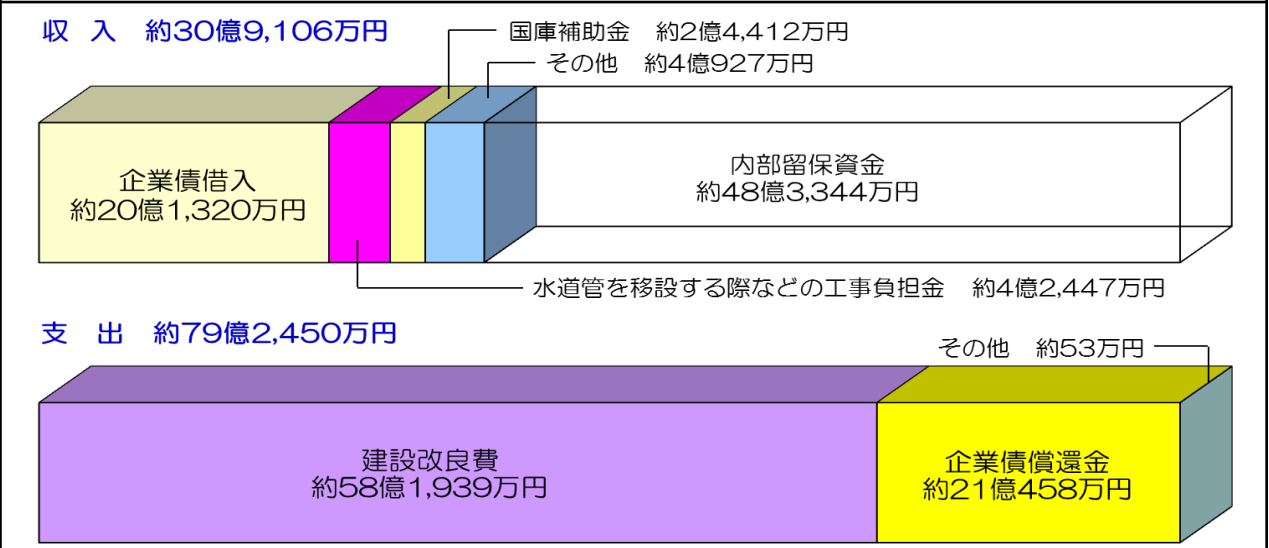
- ✓ 給水原価について、水源から近く、自己浄水を行う大阪市は、堺市よりも低い。
- ✓ 供給単価について、逦増制のもと、大口使用者の多い大阪市は、堺市よりも高い。

# 9. 財政状況(平成26年度決算見込み)

収益的収支



資本的収支



## ◆ 収益的収支

- ✓ 収入のほとんどが水道料金収入
- ✓ 支出のうち半分が水の購入代金
- ✓ 公営企業会計基準の見直しにより、退職給付などにかかる引当金を計上したため、赤字が発生

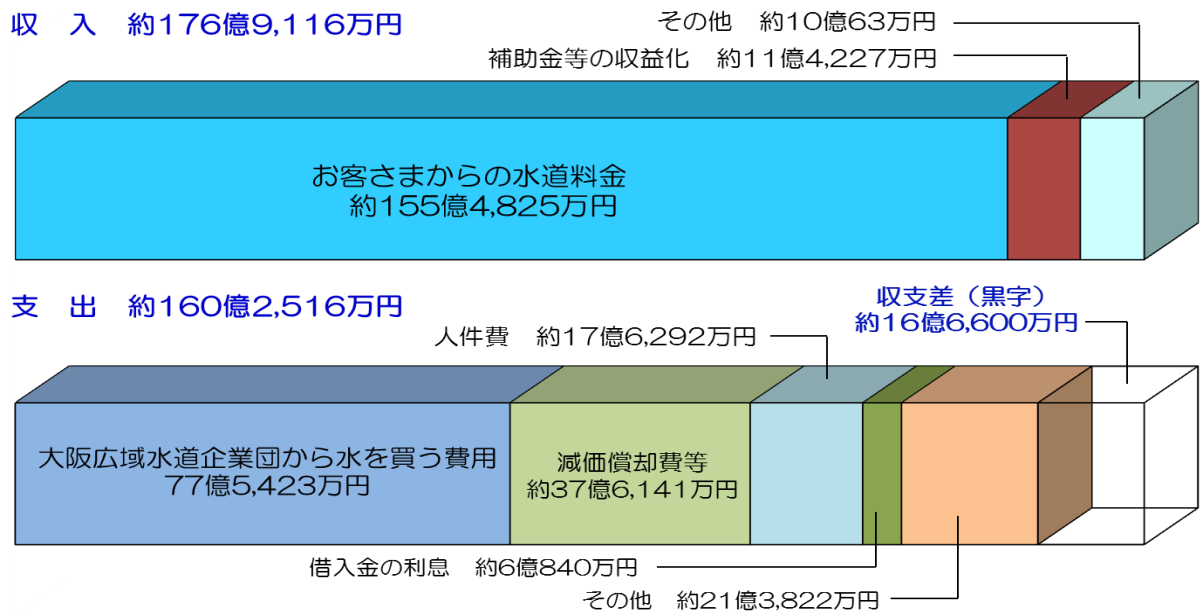
## ◆ 資本的収支

- ✓ 支出に対して不足する額については減価償却費などの内部留保資金で補填

注) 単位未満の端数調整は行っていない。

# 9. 財政状況(平成27年度当初予算)

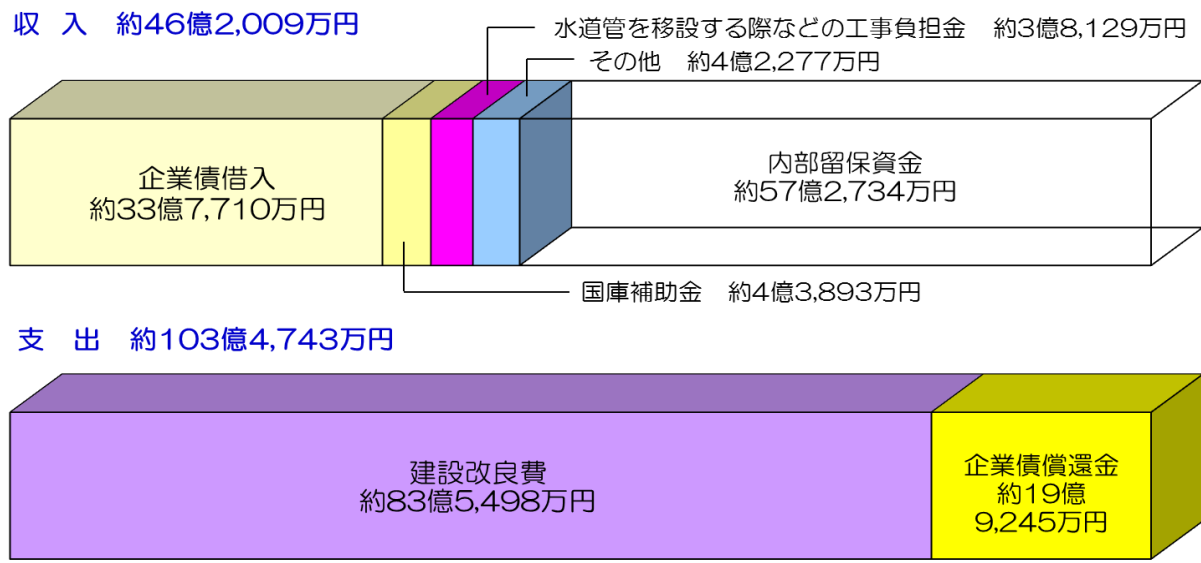
## 収益的収支



### ◆ 収益的収支

- ✓ 収支差として、約16億円の黒字
- ✓ 補助金等の収益化約11億円は資金の入らない収益
- ✓ 補助金等の収益化の分を除けば、約5億円の黒字

## 資本的収支

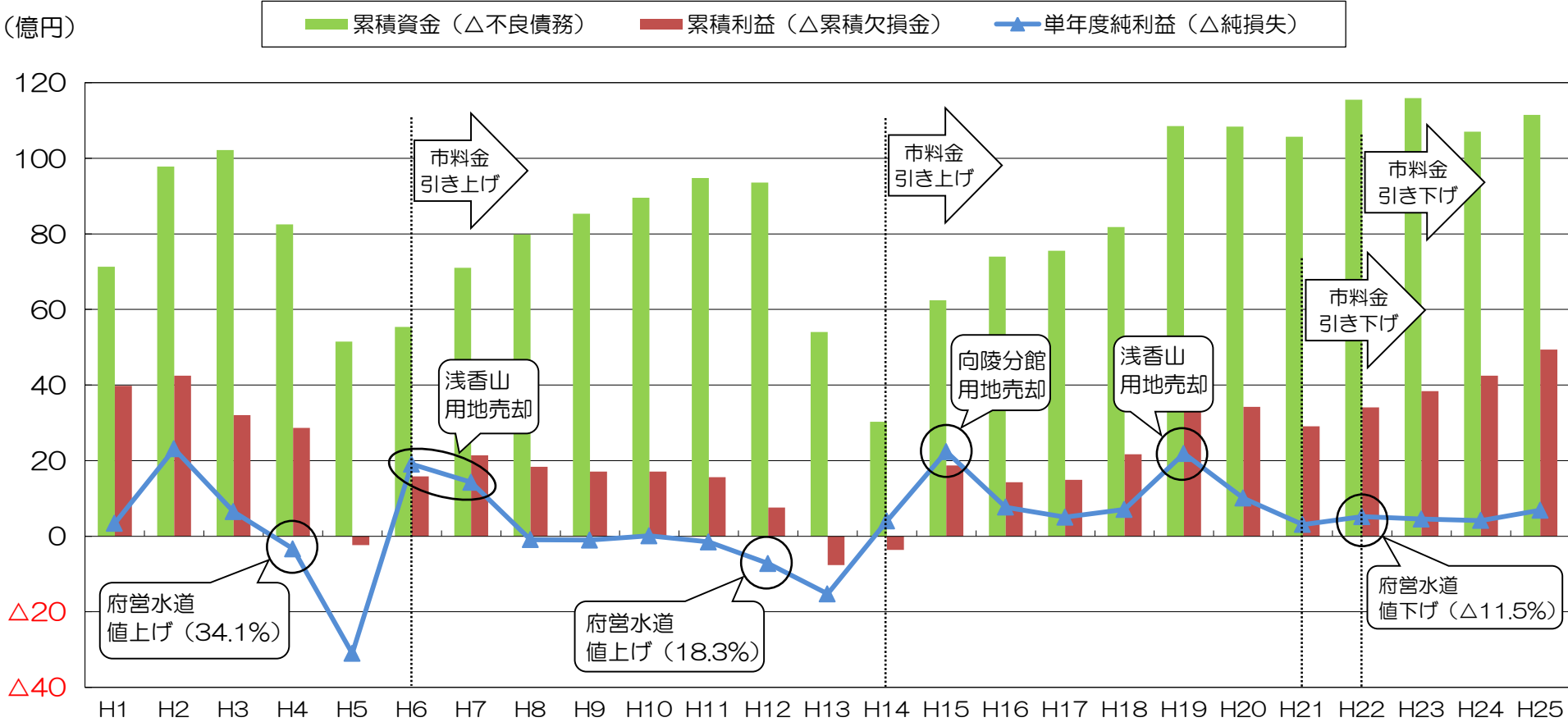


### ◆ 資本的収支

- ✓ 支出に対して不足する額については減価償却費などの内部留保資金で補填

注) 単位未満の端数調整は行っていない。

# 9. 財政状況(累積利益と累積資金の推移)



- ◆ 純利益・・・100%受水事業体のため、府営水道(企業団)の料金が影響
- ◆ 累積利益・・・一時的に赤字が発生したが、平成15年度以降黒字を確保
- ◆ 累積資金・・・一時的に約30億円まで減少したが、現在は必要資金を確保

# 10. 行動規範

## 行動規範

心をひらき、  
常日頃からのありとあらゆる言動や態度…

《し・ん・ら・い・KI・ZU・KU》

組織変革は、職員『個』の改革から

職員が変わらなければ上下水道局は変わらない！

## 意識改革スローガン

私たちはつぎのことを実践します

「まず自分から変わろう 笑顔であいさつ」

「心がけよう 柔軟、すみやかな対応」

「まず、実践！ 口動から行動へ」